

国際イノベーション会議 Hack Osaka 2021 報告書

【企画内容】

名 称：国際イノベーション会議 Hack Osaka 2021

テーマ：ニューノーマル時代に、大阪・関西は強みを生かし、世界に対してどのように貢献できるか

<会議概要>

趣 旨：

大阪市は、2013年4月にグランフロント大阪ナレッジキャピタルに「大阪イノベーションハブ」を開設し、世界中から人材・情報・資金を誘引してグローバルにイノベーション創出をめざす取組みを進めてきた。都市活力研究所は、都市の活力の源となる産業の活性化をミッションに、国内外の起業家の支援や大学、研究機関との連携によるイノベーション促進のための諸活動を行っている。ジェトロは、日本にない先端技術やビジネスモデルを有する優れた外国企業の誘致と、スタートアップの海外展開支援を一体的・有機的に推進することで、イノベーション創出による新規市場創造や日本経済の成長実現に取り組んでいる。

本会議は、これら取組みの成果や創出されたプロジェクトのプロモーションの一環として実施するもので、今回のテーマは、「ニューノーマル時代に、大阪・関西は強みを生かし、世界に対してどのように貢献できるか」とした。コロナ禍におけるイノベーション創出の重要性や、地域のエコシステムがもつポテンシャルなどについて議論しながら、起業家や投資家、大企業、学生など様々なプレイヤーがエコシステムの主役として参画し、有機的に繋がることで、次々とイノベーションを巻き起こす Hack Osaka Movement の広域発信を行った。また、本会議に登壇した国内外のスタートアップや、大阪・関西で生まれた起業家や関西の大学発シーズ等を紹介し、日本企業とマッチングさせることで、オープンイノベーションにつながるきっかけの提供や、世界にイノベーションのネットワークを広げることを目指した。

主 催：国際イノベーション会議 Hack Osaka 実行委員会

(大阪市、公益財団法人都市活力研究所、独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）大阪本部)

共 催：大阪イノベーションハブ（OIH）、大阪外国企業誘致センター（O-BIC）、一般財団法人大阪国際経済振興センター（IBPC 大阪）

日 時：国際会議：2021年2月18日（木）午後1時から午後5時30分

※商談会：2021年2月24日（水）・25日（木）午前9時から午後8時

※テックミーティング：2021年2月24日（水）・25日（木）午前10時から午後6時

会 場：オンライン（EventHub）

協 力 : 14 団体

大阪府、京都府、兵庫県、京都市、神戸市、けいはんなリサーチコンプレックス推進協議会、株式会社国際電気通信基礎技術研究所 (ATR)、関西・共創の森、500 Startups、Plug and Play Japan、Rainmaking Innovation Japan LLC.、SAMI VIDEO PITCH、Action Community for Entrepreneurship (ACE)、株式会社 taliki

後 援 : 13 団体

大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム事務局、京都スタートアップ・エコシステム推進協議会(事務局) 一般社団法人京都知恵産業創造の森、ひょうご・神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム、総務省近畿総合通信局、経済産業省近畿経済産業局、駐大阪・神戸アメリカ合衆国総領事館、駐日イスラエル大使館経済部、シンガポール共和国大使館、在大阪中華人民共和国総領事館、駐日メキシコ大使館、英国総領事館、一般社団法人新経済連盟、一般社団法人ナレッジキャピタル

賛 同 : 18 企業・組織

アサヒビール株式会社、池田泉州キャピタル株式会社、株式会社 MBS メディアホールディングス、近鉄ベンチャーパートナーズ株式会社、京阪電鉄不動産株式会社、京阪ホールディングス株式会社、さくらインターネット株式会社、株式会社 JR 西日本イノベーションズ、株式会社電通、凸版印刷株式会社、南海電気鉄道株式会社、阪急阪神不動産株式会社、ビジネスプラザおおさか、株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社三菱 UFJ 銀行、株式会社ユーザベース、読売新聞社

内 容 :

<国際会議>

(1) 開会挨拶および関係者からのメッセージ

松井 一郎氏 (大阪市長)

門川 大作氏 (京都市長)

久元 喜造氏 (神戸市長)

Ang Yan Lin 氏 (Senior Manager, Risk Capital & International of ACE)

(2) キーノートスピーチ

森下 竜一氏 (大阪大学大学院 医学系研究科臨床遺伝子治療学 寄付講座教授)

[テーマ] Hub for Ventures and Research Institutes "Osaka Area"

(3) パネルディスカッション

[パネリスト]

Phillip Vincent 氏 (Managing Partner & CEO of Plug and Play Japan)

Joshua Flannery 氏 (CEO of Rainmaking Innovation Japan LLC.)

大出 歩美氏 (Japan Country Lead, Innovation & Partnerships of 500 Startups)

[モデレーター]

中村 多伽氏 (株式会社 taliki 代表取締役)

[テーマ] How to unlock Kansai, one of the largest markets in Japan

(4) インターナショナルピッチコンテスト Hack Award 2021

ピッチコンテスト登壇者：10社

[募集テーマ] Future Society ～スマートシティ、ヘルスケア、フードテック

[審査員]

Allen Miner 氏 (サンブリッジグループ CEO)

Phillip Vincent 氏 (Managing Partner & CEO of Plug and Play Japan)

Joshua Flannery 氏 (CEO of Rainmaking Innovation Japan LLC.)

(5) ローカルアップデート

島藤 安奈氏 (株式会社ニューラルポート CEO)

島藤 純奈氏 (株式会社ニューラルポート 副代表)

鈴木 博之氏 (株式会社国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 代表取締役専務・事業開発室長)

吉川 正晃氏 (株式会社 Human Hub Japan 代表)

<付帯コンテンツ>

(6) スタートアップ商談会

(Hack Award 2021 登壇者を含む国内外スタートアップ 14社と日本企業との商談会を実施)

(7) テックミーティング ～関西の研究シーズマッチング会～

(関西の大学の研究シーズの発信および日本企業とのマッチングイベントを実施)

【実施報告】

(1) Hack Award 2021 書類審査

日時：2020年11月25日(水) 9:00～12:00

会場：大阪イノベーションハブ ワークショップルーム

書類審査のうえ、下記の10社を選定した。

審査員：

牧野 成将氏 (審査委員長・株式会社 Monozukuri Ventures 代表取締役)

吉川 正晃氏 (株式会社 Human Hub Japan 代表)

梁 瑜氏 (大阪外国企業誘致センター 事務局次長) 計3名

▼Hack Award 2021 登壇スタートアップ

企業名	カテゴリ	国・地域	プロダクト・サービス概要
Michroma	フードテック	アメリカ	パイオテクノロジーによって、持続可能でスケーラブル且つコスト効率の良い、食品原材料の生産方法を開発するスタートアップ。第1号製品は、高性能でpHと熱安定性に優

			れた赤色着色剤で、現在、食品・飲料・化粧品・製薬会社と共同で試作を行っている。菌類・酵素・CRISPRの3つをベースに、食品着色料やマイコプロテイン、さらに多くの食品原材料を今後開発予定。
Breezi	スマートシティ	アメリカ	エアコンのフィルターの状態を監視し、室内空気の質を追跡し、機器故障の初期兆候である可能性のある音の変化を検出する「AirPulse」を提供。これにより、定期・保全メンテナンスの最適化（故障防止）が可能になる。他社優位性は、新旧物件を問わず適応できること。
Voiceitt	ヘルスケア	イスラエル	様々な音声パターンに対応する自動音声認識技術により、軽度から重度の音声障がいを持つ人々が、Siri・Google Home・Amazon Echoなど音声起動型スマートアシスタントにアクセスし、音声でコミュニケーションできるようにするサービス。特定の言語に依存せず、機械学習メカニズムにより使用者個々にシステム適応可能。既存デバイス等とのSDK連携もできる。
HUMAN ASSISTIVE TECHNOLOGIES	ヘルスケア	メキシコ	障がい者向けに義手や義足等の義肢装具や車いすを開発するスタートアップ。スマート多関節義手「C_HAND」は、指先から伝わる電気信号によって、義手でありながらも触感を得ることができる。温度だけでなく、物をつかむ時に落としかけると自動で掴む力を調節する技術も搭載。その他、VR/ARと人工知能を用いたテレリハビリテーションシステムも開発している。
Kazoo Technology (Hong Kong) Limited	スマートシティ	香港	ハードウェアとソフトウェアをシームレス且つ快適に融合させる、香港を拠点とするテックスタートアップ。タッチスクリーンにタップするだけでデバイス接続・データ転送ができる。向き・角度の違い等精度の高い検知機能やメモリ機能も搭載され、スクリーン上に反映された内容によってデータの読取・編集・保存ができる。
Brain Pool Tech	スマートシティ	シンガポール	ドローンを用いて収集したリアルタイムの地形データ等、地図地形に係る各種データを統合して高精度の3Dマップを作成し、AI分析により地形等を分析し、災害予測等を行う。不動産や建設などの分野における災害準備・予測・対応含め、日本における防災・減災関連サービスの展開を希望している。
CRUST Group Pte Ltd	フードテック	シンガポール	より良い循環型経済を目指し、食品廃棄物など余った食材を飲料に変化させ、外食産業や小売業のパートナーに提供するフードテック企業。パンや果物の皮などの余った食材

			から製造したクラフトビール「CRUST」と、余った果物や野菜から作る健康志向のノンアルコール飲料「CROP」の2つのブランドがある。
Aura Air	ヘルスケア	イスラエル	屋内外の空気コンディショニング（湿度・温度・粒子・ガス・CO2濃度・細菌やウイルス等）を検知、4段階の浄化プロセスで室内空気をろ過・消毒し、リアルタイムに空気品質を監視するデバイス・プラットフォームを提供。ラウンジ・ホール・バス等あらゆるスペースへの取付けが可能。
AC Biode	スマートシティ	日本	化学をベースにしたスタートアップで、日本・ルクセンブルク・イギリスに拠点をもつ。有機ごみとプラスチックごみが混ざっていても低温で炭化でき、また、PET・ナイロン等を低温で分解し、プラスチック材料や石油化学等に再利用できる(研究開発中)2種類の触媒をもって、海洋プラスチック等のごみ処理問題に取り組む。
Zeeta Networks	スマートシティ	イギリス	企業のネットワークの監視・制御・管理を改善するため、ネットワーク操作を簡素化・自動化するスタートアップ。英国最大規模の5Gに係るプロジェクトに参画しており、日系企業を含むコンソーシアムパートナーと実証実験を行っている。

(2) 国際会議

日時：2021年2月18日（木）13:00～17:30

会場：オンライン（EventHub）

視聴申込者数（2021年3月22日時点）：960人

Hack Award 2021 審査結果：

金賞 Breezi（アメリカ／スマートシティ）

銀賞 Michroma（アメリカ／フードテック）

銅賞 CRUST Group Pte Ltd（シンガポール／フードテック）

O-BIC賞 CRUST Group Pte Ltd（シンガポール／フードテック）

KGAP+賞 Voiceitt（イスラエル／ヘルスケア）

大阪・関西万博／JETRO 大阪本部賞 Brain Pool Tech（シンガポール／スマートシティ）

▼ 実施の様子（抜粋）

Hack Osaka 2021

国際イノベーション会議 Hack Osaka 2021

参加企業一覧

- Plug and Play Japan
- Reinventing Innovation Japan
- 500 Startups
- taiki | taiki
- AC Biode
- Brain Pool Tech
- CRUST Group Pte Ltd
- Kanoo Technology
- Voicott
- File Players Limited
- SAMU SAHM VIDEO FITCH
- Aura Air
- Breazi
- 3HUBBY HUMAN ASSISTIVE TECHNOLOGY
- Machyama
- Zetta Networks
- Onlight technology

Hack Osaka 2021

国際イノベーション会議 Hack Osaka 2021

メッセージ

「日本企業は海外市場への参入が容易です」

▼質疑応答方法

- 「企業名」をリンク
- 「Message」として書き込まれた14日のうち、最多のスタートアップを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集

本日の質疑応答は、3月まで、このプラットフォームでアーカイブされた場合があります。

Hack Osaka 2021

Hub for Ventures and Research Institute "Osaka Area"

Dr. Ryoko Minamoto

「日本企業は海外市場への参入が容易です」

▼質疑応答方法

- 「企業名」をリンク
- 「Message」として書き込まれた14日のうち、最多のスタートアップを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集

本日の質疑応答は、3月まで、このプラットフォームでアーカイブされた場合があります。

Hack Osaka 2021

How to unlock Kansai, one of the largest markets in Japan

Mr. Phillip Vincent

Mr. Joshua Flannery

Mr. Ayumi Oda

Mr. Ryo Nakamura

「日本企業は海外市場への参入が容易です」

▼質疑応答方法

- 「企業名」をリンク
- 「Message」として書き込まれた14日のうち、最多のスタートアップを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集

本日の質疑応答は、3月まで、このプラットフォームでアーカイブされた場合があります。

Hack Osaka 2021

We Need Your Help in Japan

Customers for Trials

Partners with Ideas

Agents & Distributors

「日本企業は海外市場への参入が容易です」

▼質疑応答方法

- 「企業名」をリンク
- 「Message」として書き込まれた14日のうち、最多のスタートアップを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集

本日の質疑応答は、3月まで、このプラットフォームでアーカイブされた場合があります。

Hack Osaka 2021

#1

Aura detects indoor and outdoor air quality based on real-time monitoring through an array of smart sensors.

Indoor: Smoke, CO2, VOC, PM 2.5, Temperature, Humidity

Outdoor: CO, NO, NO2, O3 (Ozone), Aldehydes, VOC, PM 2.5, PM 10, Temperature, Humidity, Weather & Weather forecast

「日本企業は海外市場への参入が容易です」

▼質疑応答方法

- 「企業名」をリンク
- 「Message」として書き込まれた14日のうち、最多のスタートアップを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集

本日の質疑応答は、3月まで、このプラットフォームでアーカイブされた場合があります。

Hack Osaka 2021

Hack Award Startup Pitch

Mr. Phillip Vincent

Mr. Joshua Flannery

Mr. Allen Miner

「日本企業は海外市場への参入が容易です」

▼質疑応答方法

- 「企業名」をリンク
- 「Message」として書き込まれた14日のうち、最多のスタートアップを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集

本日の質疑応答は、3月まで、このプラットフォームでアーカイブされた場合があります。

Hack Osaka 2021

KGAP+ & KGAP+ Batch 4 Demo Day

Dr. Masahiko Kubota

「日本企業は海外市場への参入が容易です」

▼質疑応答方法

- 「企業名」をリンク
- 「Message」として書き込まれた14日のうち、最多のスタートアップを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集

本日の質疑応答は、3月まで、このプラットフォームでアーカイブされた場合があります。

Hack Osaka 2021

Innovation Ecosystem in Osaka/Kansai - The City of "Hack Osaka"

Major Companies in various fields

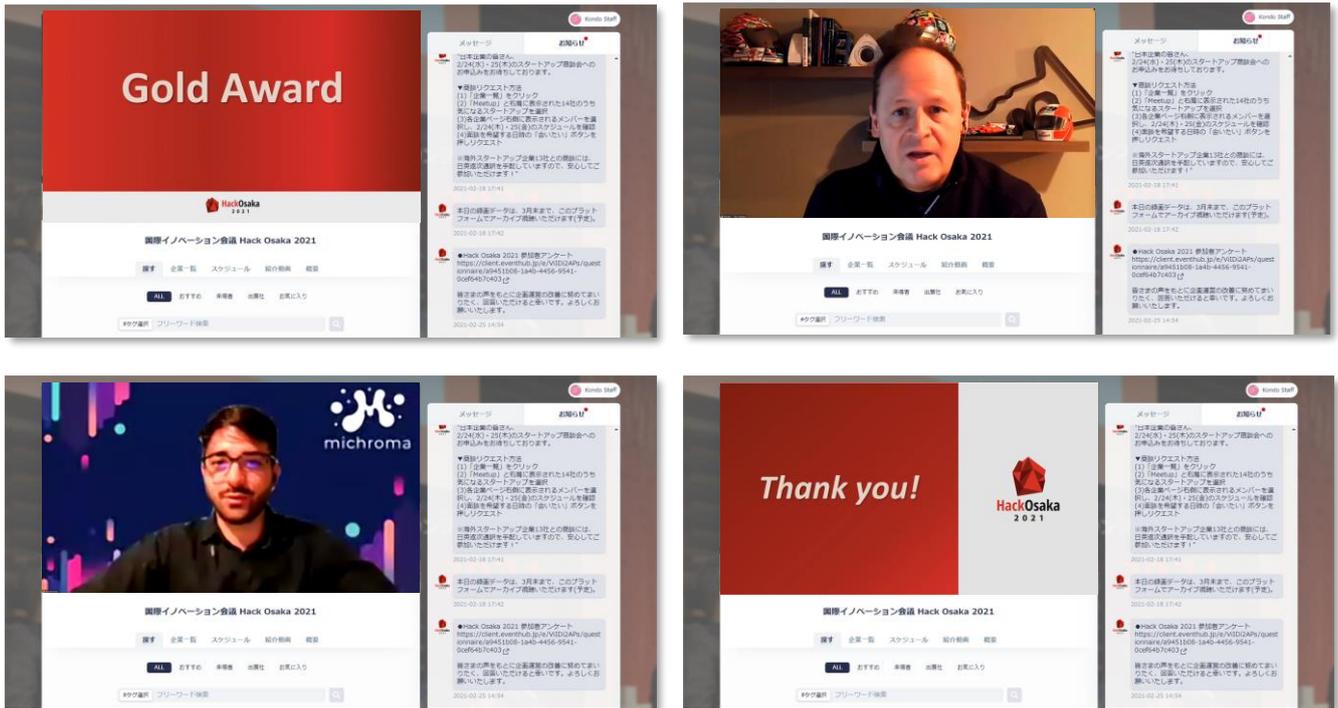
Panasonic, Sensori Design, KINTO, SUIYORI, ROBIN, ASICS, MITSUBISHI PHARMA CORPORATION, SSK, DESCENTE

「日本企業は海外市場への参入が容易です」

▼質疑応答方法

- 「企業名」をリンク
- 「Message」として書き込まれた14日のうち、最多のスタートアップを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集
- 「参加企業」の中から募集されるメンバーを募集

本日の質疑応答は、3月まで、このプラットフォームでアーカイブされた場合があります。



(3) スタートアップ商談会

日時：2021年2月24日（水）・25日（木）9:00～20:00

会場：オンライン（EventHub）

商談会参加数：海外スタートアップ13社、日本スタートアップ1社

（Hack Award 2021 登壇企業を含む）

商談件数：55件

▼スタートアップ商談会のみに参加したスタートアップ

企業名	カテゴリ	国・地域	プロダクト・サービス概要
Onsight Technology (Shanghai) Co., Ltd	スマートシティ	中国 上海	建築・土木・建設分野のニーズに対し、拡張現実技術を研究開発するテクノロジースタートアップ。測位アルゴリズムと BIM データ処理技術を活用して、建築設計や施工、ビルの運営メンテナンスデータを VR/MR に変換するプラットフォームを提供し、設計からメンテナンスまで全体を通して、デジタル化を支援する。
Film Players Limited	スマートシティ	中国 香港	ディスプレイ機能があるスマートフィルムの研究・開発、製造を行う。ステッカーのような形状のためガラス等好きなところに貼るだけで、瞬時にスマートグラスに変えることができる。ユースケースは、モバイルアプリで遠隔から、バスルームやオフィスの会議室のガラスの透明度を調整したり、時刻や天候といった各種情報を窓へ表示するなど。

RVmagnetics, a.s.	ヘルスケア	スロバキア	人間の髪の毛よりも細い世界最小のパッシブセンサー（20マイクロメートル）を開発することで、アクセスできない空間でも安全にセンシングする可能性を切り開く。圧力、温度、磁場のほか、ねじり、応力、曲げ、流れ、振動等を間接的に測定する非接触センサーで、耐温度は600度。他分野におけるセンシングの課題解決を目指している。
System Stone Company Limited	スマートシティ	タイ	設備・機械・設備管理向けのスマートメンテナンスシステムプラットフォームを開発。アプリケーションを通じて、工場設備を管理するシステムを提供する。モバイルファーストのデザインで、現場の技術者がスマートフォンでワークフローをコントロールできるよう支援。その他複数のデータソースを1つのプラットフォームに統合・管理できるシステムも提供している。

(4) テックミーティング ～関西の研究シーズマッチング会～

日時：2021年2月24日（水）・25日（木）10:00～18:00

会場：オンライン

研究シーズ紹介数：7件（以下参照）

▼テックミーティングにて紹介した研究シーズ一覧

大学・企業名	カテゴリ	研究シーズ概要
大阪大学	ヘルスケア、 フードテック	過硝酸溶液を用いた安全・確実な世界初の殺菌手法。高い殺菌力と安全性を兼ね備えた、従来の殺菌剤とは一線を画すオリジナル技術。
大阪市立大学	ヘルスケア	呼吸同期皮膚刺激による生体副交感神経賦活化機器を開発。呼吸サイクルと連動している自律神経活動の特徴を活かした、副交感神経の活動を活性化させる機器の開発を行う。
関西大学	ヘルスケア	セラミック半導体と光照射を利用した細胞の任意配置。非接触で細胞のパターニングができる新たな細胞培養器の開発を行う。
兵庫県立大学	ヘルスケア、 スマートシティ	偏光・位相空間制御装置の組込みによる画像計測の高機能化。光の位相・偏光分布を自由に制御する液晶デバイスの開発、販売、およびそれを実装したイメージング装置を開発する。
関西学院大学	ヘルスケア	感性価値指標化技術のサービス化 ～感性価値指標化技術をベースとした、個人・産業のものづくり支援～ 人の気持ちや感じ方を基準としたものづくりをするための技術研究と仕組みづくりを行う。
奈良先端科学技術 大学院大学	ヘルスケア	音楽演奏ゲーミフィケーションを用いた手指運動訓練システムを開発。ゲーム感覚で手指のリハビリや訓練ができるポータブルデバイスとソフトウェア。
クリムゾンテクノ ロジー株式会社	ヘルスケア	ブレインメロディ。脳波計測によるAI自動作曲技術「brAIInMelody」

(5) 広報実績

- Hack Osaka 2021 開催リリース配信並びにオフィシャルサイト公開（各コンテンツは順次公開）：
2020年10月2日（金）

<https://www.innovation-osaka.jp/hackosaka/>

- ピッチコンテスト登壇者募集開始：2020年10月2日（金）（11月5日（木）締切）
- Hack Osaka 2021 視聴者募集開始：2021年1月15日（金）
- ピッチコンテストに係る追加リリース配信：2021年2月9日（火）
- 主なメディア掲載例

—関西広域連合ビジネス情報誌「from NOW ON KANSAI」

<https://www.kouiki-kansai.jp/material/files/group/7/nowonkansai10.pdf>

—EventHub Web サイト（導入事例）

https://eventhub.jp/casestudy/hack_osaka_2021/

—ジェトロ 国際ビジネス情報番組「世界は今 -JETRO Global Eye」

<https://www.jetro.go.jp/tv/internet/2021/04/bce2cb1e7e36aecf.html>

—BRIDGE（株式会社 PR TIMES）

<https://thebridge.jp/2021/02/hackosaka-2021-hack-award-wrap-up>

以上